

第2次岸田改造内閣発足についての知事コメント

第2次岸田改造内閣では、主要閣僚を留任させ、政権の骨格を維持しつつ、各分野に精通した閣僚経験者や議員を配置するなど、政策の継続性を重視したバランスのとれた手堅い布陣となった。

岸田総理においては、リーダーシップを発揮し、我が国はもとより国際社会の平和と安定の確保に向けた外交努力を継続するとともに、日本経済が直面している物価・燃油・資材高、新型コロナウイルス感染再拡大などについて、実効性のある対策をスピード感を持って展開していただきたい。

また、今後、一層先行きの見通しが困難な国際情勢等を踏まえ、食料やエネルギー、国土保全、防衛など、国家としてのベーシックな重要課題について、長期的な展望を明らかにしながら、大胆に取組を進めていただくことを望む。

加えて、我が国が成長力を強化していくためには、地方の持続的発展が不可欠であることから、賃金水準の向上や農林水産業の振興、エネルギー政策の推進などについても、力強い支援をいただきたい。

令和4年8月10日

秋田県知事 佐竹敬久